

メール配信サービス

市からのお知らせをメールで配信しています(事前登録が必要)。  
パソコンからは、市ホームページ内「メール配信サービス」をご覧ください。  
携帯電話からは、右のQRコードを読み込むか、我孫子市携帯サイト  
<http://www.city.abiko.chiba.jp/mob/>へアクセスしてください。



### 楽 講演会 「曾祖父梅原龍三郎と白樺派」

日時 2月17日(月)午前10時開演(9時30分開場)

場所 アビスタ・ホール

内容 大正・昭和の洋画壇をリードした洋画家・梅原龍三郎は、フランス留学時代に印象派の巨匠ルノワールに師事しました。滞欧中から『白樺』誌上にルノワールの消息やフランス画壇について寄稿していた梅原は、帰国後白樺社主催の梅原龍三郎油絵展覧会によって日本の画壇デビューを果たしました。今回は白樺同人との交流や、著作の装幀を手がけたことなど、スライドを交えながら紹介します。

講師 嶋田華子さん(美術評論家)

参加費 700円

定員 先着100人

主催 NPO法人ふれあい塾あびこ、我孫子市教育委員会(白樺文学館)

申・問 NPO法人ふれあい塾あびこ・足助

☎7183-3603、✉tedasuke@jcom.home.ne.jp



▲嶋田華子さん

### 楽 杉村楚人冠記念館テーマ展示 「昔のてがみ展」

期間 3月2日(日)まで午前9時～午後4時30分(入館は4時まで) ※毎週月曜休館

内容 杉村楚人冠が手もとに置いていた柳田国男、南方熊楠、土井晩翠ら著名人の手紙を紹介。また、大逆事件の時に送られた針文字書簡を3年ぶりに公開。

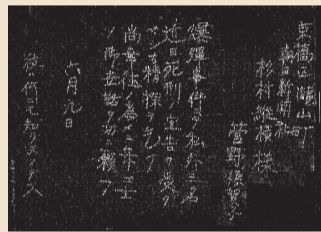
入館料 一般300円、高校・大学生200円、小・中学生100円

【ギャラリートークを開催】

会期中の毎週日曜日、毎回午後2時から針文字書簡のレプリカを間近で見ながら、この手紙にまつわる謎を解説します。この機会にぜひお越しください。 ※申込不要 ※参加人数によって多少お待ちいただく場合があります。

費用 無料(ただし入館料がかかります)

場所・問 杉村楚人冠記念館(緑2の5の5) ☎7182-8578



▲針文字書簡(加工済)

### 楽 絵本「ひまわりのおか」朗読会

日時 3月2日(日)午後2時～4時(1時開場)

場所 あびこ市民プラザ・ホール

内容 平成23年3月11日に発生した東日本大震災の影響による津波で被災し、亡くなった「石巻市大川小学校の児童」を描いた絵本「ひまわりのおか」の朗読や震災当時の映像を通じて、被災された方々の苦しみを知り、防災について一緒に考えます。

対象・定員 小学生以上200人(応募者多数時は抽選)

費用 無料

申込方法 ハガキ、ファクス、Eメール。代表者の住所、氏名、年齢、電話番号、参加希望人数、託児(1人200円。2歳以上就学前)希望の有無(希望の場合は希望人数)を明記し、〒270-1166我孫子1684教育委員会生涯学習課、☎7182-5867、✉abikogaku@city.abiko.chiba.jpへ。当選者には通知を送付します。当日ご持参ください。

締切日 2月10日(月)必着

主催 あびこ楽校協議会、こども・いのち・ひかり ひまわりのたね実行委員会

後援 (一社) DAC未来サポート文化事業団、(株)岩崎書店



### 絵本「ひまわりのおか」原画展示

日時 1月31日(金)～2月11日(祝)

場所 アビスタ2階・第4学習室前展示ケース

申・問 あびこ楽校協議会事務局(教育委員会生涯学習課) ☎7185-1602

29の丘 閩費用  
31の家 少年手賀の  
17自然の  
91

ミニフェスタ  
日時 2月2日(日)午前10時～午後2時30分  
場所 県立手賀の丘少年自然の家(柏市泉1-2-4の1)  
内容 遊び体験(ベゴマ、ケン玉、エコ遊び、コーナーほか)や創作活動(石けんデコパージュ、押し花ほか)、プラネタリウム投影、体育館でのフリーマーケットやライオン体験など、イベントがもりだくさん!

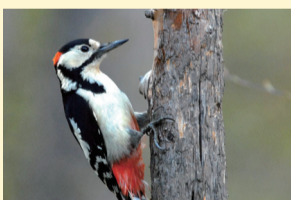


### あびこ身近なとり

103

#### アカゲラ(キツツキ科)

写真 神部 充(鳥の博物館友の会)  
文 塩田いづみ(鳥の博物館学芸員)



山地の林に多く生息していて、私たちの身近なところではあまり目にすることがないキツツキの仲間ですが、冬は平地まで下りてきます。我孫子でも冬の季節に観察記録があります。アカゲラは、足指と尾羽を使って、幹をたくみに登ります。体の大きさはムクドリくらい大きさ、背面の色は黒で、白い斑があり、腹は淡褐色、腹から下は赤色をしています。オスには後頭部に赤色の部分があります。コゲラよりも少し大きな音で幹をたたく音を出します(ドラミング)。冬に緑地を歩いてみて、もしタラララララーと木をたたく音を聞いたら、アカゲラかもしれません。冬は私たちの身近なところにもさまざまな冬鳥がやってきます。バードウォッチングにはお薦めの季節です。

### あびこ植物図鑑

317

#### イチゴノキ ツツジ科

文・写真 佐久間 俊行



12月の半ばに寿地区を通ると、人家のそばに花と果実をつけたイチゴノキがありました。この木はアイルランド西南部から欧州南部にかけて生育する常緑樹で、高さが4～10mになります。花に目をやると、花冠は壺型で白く、内部に緑色の雌しべや赤い雄しべの葯が見えました。花の後にできる果実は、翌年の秋に赤く熟して、ジャムや果実酒にすることができます。果実はイチゴと同じ構造で、球形の花托(花床)の周りに小さな赤いツツツの果実がたくさん取り巻いています。これを取り出し、つぶしてみると、中から種子が出てきました。

### 消費生活センターだより

22

#### 引っ越しサービスのトラブルに注意!

毎年3月、4月は進学や転勤などに伴い引っ越しのトラブルが多くなる季節です。「貴重品が無くなって」「梱包がしっかりされていなくて家具が傷ついた」などの相談が寄せられています。業者を選ぶ際は、金額だけではなくサービスの内容も十分検討する事が大切です。また、携帯できる貴重品は自分で運び、パソコンなど壊れやすいものは事前に業者に申告しましょう。引越約款によると、荷物の破損や紛失などによる損害賠償の請求は、荷物を引き渡されてから3か月以内に申しないと請求できないことになっています。引っ越したらすぐに荷物を確認し、破損や紛失があった時は事業者と連絡しましょう。

相談受付日時 問 ☎7185-0999

平日、第2・4土曜日 午前10時～午後5時30分  
アビイクオーレ2階(イトーヨーカドー我孫子南口店)

#### 高齢者なんでも相談出張相談

1月20日(月)午後2時～4時 布佐・新木地区  
1月27日(月)午後2時～4時 我孫子地区